

令和2年度 事業計画書

自 令和2年4月1日
至 令和3年3月31日

特定非営利活動法人 地球学校

I. 総括方針

令和2年度の9月、地球学校はNPO法人になって20年目を迎えます。国籍や民族が異なる人々が、日本で日本人と互いの違いを認め合い、対等な関係を築けるよう、日本語という言葉の面から支援し交流してきました。歩みを振り返るとともに、withコロナの新しい時代に向けてさらなる出発をする気持ちで地球学校らしい取り組みをします。年度の前半の多くは活動拠点が利用できないため活動形態は変化するかもしれませんが、できることをできる形で進めます。また、ここ数年は時代に応じたシステム改革を進めてきましたが、今年度も引き続き行います。ペーパーレス化、キャッシュレス化の時代に即して、活動メンバーの情報共有の効率化に取り組むとともに、学習者のレッスン料の支払い方法も選択肢を増やすべく進めます。

日本語教室では、昨年に引き続き、レッスン料の一部改訂を含む料金・支払いシステムの見直しを行います。今年度後半には、新規オンライン・レッスンのレッスン料の値上げ、支払い方法のキャッシュレス化への対応も予定しています。講師料についても、昨年10月に神奈川県で最低賃金が1000円を超えたことを受け、今年度から最低賃金と同水準としました。また、ICTの活用や事務プロセスの効率化を実行します。対応できる講師の育成が目標だったオンライン・レッスンは、コロナ禍で対面レッスンから切り替える必要に迫られたことで劇的に改善されており、経験者がサポートしつつ順調に進められています。全体的な状況としては、現状の対面レッスンができないことによるマイナスも大きく、事業としては予断を許しませんが、時代の変化に即して、今後も選ばれ続ける日本語教室であるために努力していきます。

地球っ子教室では、3月来のコロナ禍の影響で、通常の教室活動は秋からの予定です。学校が休校の間、日本語の勉強ができなかった子どもたちへの対応に力を入れ、教室を支える教師・ボランティア・学生を対象とする研修講座を実施し、外部研修にも積極的に参加するように勧めます。教室に参加する子どもたちや保護者を対象にSNSを利用して情報を提供するシステムを一層整えます。地球っ子教室の登録者専用のシステムを整え、情報や教材を活用できる場も検討します。土曜教室、春休みの教室、外部有識者を迎えての運営委員会、内部の漢字学習活動「漢字王決定戦」は従来通り予定しています。これらに伴う教材作成、教務活動も活発に進めます。子どもたち対象の「ボランティア行事保険」への加入を今年も保護者に依頼しますが、教室の参加に対しては無料であることは今までと変わりません。

多文化交流では、コロナ禍の影響により大勢が集まるイベント開催は難しいかもしれませんが、可能な形で交流を続けます。昨年度までと同様に寄付月間の公式認定企画を12月に開催する予定です。日本語教室のイベントはオンラインでの実施を予定しています。地球っ子教室では、漢字学習ゲーム「漢字王決定戦」のイベントを継続して開催したいところですが、状況に応じて進めます。会員同士の交流もオンラインを活用した方向性を考えてみたいと思います。

今年度は、コロナ禍のピンチをチャンスと捉え、地球学校らしく取り組んでいきます。使命はそのままに、方法論は過去にしばられず、必要なことを見極める年になりそうです。

II. 事業内容

1. 日本語教室に関する事業

- ・内容 日本語上達を希望する学習者への日本語指導、日本語学習支援
- ・日時 通年 対面レッスン約 630 回、オンライン・レッスン約 500 時間
- ・場所 かながわ県民活動サポートセンター、教室及びフリースペース、企業の会議室、自宅（Skype・出張レッスン）
- ・従事者人員 日本語教師資格を有する正会員 約 30 名
- ・受益対象者 日本語学習を希望する母語が日本語ではない学習者 約 60 名
- ・支出見込み額 2,615,000 円

2. 地球っ子教室に関する事業（外国人児童生徒への支援） 事業計画

- ・内容 外国人児童生徒への日本語指導、教科の学習支援
- ・日時 通年（9月～3月） 約 29 回（土曜日・春休み）
- ・場所 かながわ県民活動サポートセンター教室
- ・従事者人員 会員・サポーター（一般・大学生） 約 40 名
- ・受益対象者 外国人児童・生徒 約 50 名

- ・内容 運営委員会
- ・日時 通年 3 回（うち 1 回はオンライン運営委員会）
- ・場所 かながわ県民活動サポートセンター、地球市民かながわプラザ
- ・従事者人員 会員・外部有識者 6 名
- ・受益対象者 会員・サポーター、外国人児童・生徒

- ・合計支出見込み額 631,000 円

3. 多文化交流に関する事業

- ・内容 寄付月間イベント、学習者との交流・イベント、会員同士の交流
- ・日時 通年 4 回
- ・場所 かながわ県民センター、かながわ国際ファンクラブ、kosha33 ほか
- ・従事者人員 担当スタッフ 2 名
- ・受益対象者 会員、各教室の学習者・子ども達、日本在住外国人、日本人 約 120 名
- ・支出見込み額 34,000 円